5. Microsoft Excel でCSVデータを作成(編集)する場合の手順

Microsoft Excel で償却資産申告書CSVデータ、種類別明細書CSVデータを作成すると、電話番号の先頭の0(ゼロ)や申告先市区町村コードの先頭の0(ゼロ)が削除されてしまいます。

(例:01234→1234、045→45)

そのため、Microsoft Excel でCSVデータを作成する場合には、以下の手順でMicrosoft Excel を 起動してください。

- (1) Windows のスタートメニューから Microsoft Excel を起動します。(白紙のワークブックが開いた 状態にします。)
- (2) CSVファイルを指定します。
- ①メニューバーの「ファイル」を選択し、左側の一覧から「オプション」を選択します。
- ②オプション画面の左側の一覧から「データ」を選択し、「レガシデータインポートウィザードの表示」の「テキストから(レガシ)」にチェックを入れて、[OK]ボタンをクリックします。

Excel のオプション		?	×
基本設定数式	→ データインポートとデータ分析に関連するオブションを変更します。		
データ	データオプション		
文章校正 保存 言語 簡単アクセス 詳細設定 リポンのユーザー設定 クイックアクセス ソール パー アドイン トキャック クク	ビボットテーブルの既定のレイアウトに変更を加えます。 既定のレイアウトの編集(<u>E</u>) ○ 大きなビボットテーブルの更新に対する "元に戻す" 機能を無効にして、更新時間を短縮する(<u>R</u>) ビボットテーブルのテータ ソースが次の行数 (単位:1000 行)以上のときに "元に戻す" 機能を無効にする(<u>N</u>): 300 ○ ビボットテーブル、カエリ テーブル、テータ接続を作成するときは、Excel のデータ モデルを使うようにする(<u>M</u>) ○ 大きなデータ モデルの操作を取り消す機能を無効にする(<u>U</u>) モデルが次のサイズ (MB)以上の場合、データ モデルの操作を取り消す機能を無効にする(<u>L</u>): 8 ○ データ分析アドインを有効にする(<u>Y</u>): Power Pivot, Power View, 3D Maps □ ビボット テーブルで日付/時刻列の自動がループ化を無効にする(<u>G</u>) レガシ データ インボート ウィザードの表示		
	 Access から (レガシ)(A) □ OData データ フィードから (レガシ)(Q) □ Web から (レガシ)(W) □ XML データのインポートから (レガシ)(X) □ データ接続ウィザードから (レガシ)(Q) □ SQL Server から (レガシ)(S) 	-	
	ОК	\$P)	セル

③メニューバーの「データ」→「データの取得」→「従来のウィザード」→「テキストから(レガ シ)」でCSVファイルを指定します。

⊟ 5-∂-∓			_			Book1 - Ex	cel		
	ページ レイアウト	数式 データ	校閲	表示チーム	ム ♀ 実行	うしたい作業を	入力してください		
	□ 最近使ったソース ■ 既存の接続	■ 10 すべて 更新 • 見 い	-リと接続 A コパティ A -クの編集	↓ <mark>ス</mark> AZ ↓ 並べ替え :	▼ 長り フィルター 予算	リア 1適用 詳細設定	●●●	フラッシュ フィル 重複の削除 データの入力規	則
ファイルから(<u>E</u>)	•	クエリと持	読	业へを	きえとノイルター			テータ	9-
データベースから(<u>D</u>)	• D	E	F	G	Н	I	J	К	
Azure ກ _ໍ ອິ(<u>A</u>)	•								
オンライン サービスから(E)	•								
🔥 その他のデータ ソースから((<u>o</u>) •								-
「「」 従来のウィザード(<u>W</u>)	▶ <u></u> 7 ‡	ストから (レガシ)(ユ)						
クエリの結合(Q)	• •								-
12 クエリ エディターの起動(<u>L</u>)									-
(2) データカタログ検索(C)									
「Ⅲ」 データ バタロクのクエリ(<u>M</u>)									
ウェリオプション(P)									-

(3) 「テキスト ファイル ウィザード・1/3」ダイアログが表示されますので、「元のデータの形式」指定で「カンマ やタブなどの区切り文字によってフィールドごとに区切られたデータ」にチェックがあるのを確認して [次へ] ボタンをクリックします。

テキスト ファイル ウィザード - 1 / 3 ? ×	
選択したデータは区切り文字で区切られています。	
[次へ] をクリックするか、区切るデータの形式を指定してください。	
元のデータの形式	
データのファイル形式を選択してください:	
 カンマやタブなどの区切り文字によってフィールドごとに区切られたデータ(D) 	
○ スペースによって右または左に揃えられた固定長フィールドのデータ(<u>₩</u>)	
	_
取り込み開始行(R): 1 〒 元のファイル(Q): 932:日本語 (シフト JIS)	1
□ 先頭行をデータの見出しとして使用する(M)	
ファイル C:¥種類別明細書(全資産用).csv のプレビュー	
1 資産の種類,資産コード,資産の名称等,数量,取得年月-元号,取得年月-年,取得年月-月,取得価額,耐用年数,減(へ 2 1,0001,ガス設備,1,4,22,7,675670,3,0.460,229480,,,229480,,,,141003,020	
3 6,0002,機器,3,4,14,3,812340,3,0,400,42330,,,42330,,,,14100,020 4 6,0003,器具5台,1,4,23,7,233360,5,0,85,190188,190188,11,14103,020	
53,0004,船舶,1,4,22,10,16356000,5,0.631,12227746,102,34936,6113873,,1,,141038,020	
8 5,0005,車両1,1,4,23,3,1289500,4,0.868,932738,,,932738,,,,14103,	
キャンセル < 戻る(B) 次へ(N) > 完了(E)	

(4) 「テキスト ファイル ウィザード・2/3」ダイアログが表示されますので、「区切り文字」指定で「カンマ」に チェックを入れて [次へ] ボタンをクリックします。

テキスト ファイル ウィザード - 2 / 3	? ×	
フィールドの区切り文字を指定してください。[データのプレビュー] ボックスには区切り位置が表示されます。		
区切り文字 □ タブ(I) □ セミコロ>(M) □ カンマ(C) □ スペース(S) □ その他(Q):		
データのプレビュー(<u>P)</u>		
資産の種類 資産コード 資産の名称等 数量 取得年月一元号 取得年月一年 取得年月一月 取得価額 耐用年数 1 0001 ガス設備 1 4 22 7 675670 3 6 0002 機器 3 4 14 3 812340 3 6 0003 器具5台 1 4 23 7 233800 5 3 0004 船舶 1 4 22 10 16356000 5 5 0005 車両1 1 4 23 3 1289500 4	、減価列へ 0.460 0.400 0.85 0.631 0.868 × >	
キャンセル < 戻る(<u>B</u>) 次へ(<u>N</u>) >	完了(<u>E</u>)	

- (5) 「テキスト ファイル ウィザード・3/3」ダイアログが表示されますので、①「データのプレビュー」で<u>すべての</u> <u>列を選択し(すべての列を黒く反転させます)</u>、②「列のデータ形式」指定で「文字列」を選択し、
 ③ [完了] ボタンクリックします。
 - ※左右のスクロールバーを右端に持っていき Shift キーを押しながら右端の列をクリックすると全列 選択できます

	テキスト ファイル ウィザード - 3 / 3	? ×
区切ったあとの列のデータ形式を選択してください。 列のデータ形式 〇 G/標準(G) ● 文字列(I) 〇 日付(D): YMD 〇 削除する(I)	2 豪準] を選択すると、数字は数値に、日付は日付形式の値に、そ 詳細(<u>A</u>)	の他の値は文字列に変換されま
データのプレビュー(P) 文字列 文字列 文字列 資産の種類 資産コード 資産の種類 資産コード 資産の名称等 数 1 0001 ガス設備 1 6 0002 機器 3 6 0003 器具5台 1 3 0004 船舶 1 5 0005 車両1 1	文字列 文字列 文字列 文字列 文 2 取得年月一元号 取得年月一月 取行 872 4 22 7 872 4 14 3 812 4 23 7 233 4 23 3 23	<u>字列 文字列 文字</u> 寻価額 耐用年数 減価3 へ 1670 3 0.460 1340 3 0.400 1360 5 0.85 156000 5 0.631 19500 4 0.868 ♥
<	キャンセル < 戻る(目) 次/	> (N3) 完了(E)

(6) データの取り込み画面が表示されますので、[OK]ボタンをクリックします。
 ※既存のワークシートのセルの開始位置が「=\$A\$1」となっていない場合は、ワークシート上で「A1」のセルを選択してください。

データの取り込み ? 🗙					
このデータをブックでどのように表示するかを選択してください。					
□ ● テーブル(T)					
I ○ ピボットテーブル レポート(P)					
🍺 🔵 ピボットグラフ(C)					
臣 接続の作成のみ(O)					
データを返す先を選択してください。					
● 既存のワークシート(E):					
=\$A\$1					
○ 新規ワークシート(№)					
□ このデータをデータ モデルに追加する(<u>M</u>)					
プロパティ(<u>R</u>) OK キャンセル					

この手順でCSVデータを表示することで、すべての項目の値が文字列として表示されますの で、数値型文字列の先頭0(ゼロ)は削除されません。また、この状態でデータを作成(編集)すれ ば、データ保存後も数値型文字列の先頭0(ゼロ)は削除されません。

(7)編集終了後、作成したシートを「名前を付けて保存」で保存します。保存時に「ファイルの種類」を「CSV(カンマ区切り)(*.csv)」にして保存します。